

**施策114 感染症の予防と体制の整備**  
**基本事業11402 感染症危機管理体制の整備**

(主担当：健康増進課)

**主な取組内容**

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者や家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。

**1 感染症の予防事業**

感染症発生時において、患者調査と家族、接触者検診の実施および感染拡大防止のための措置を講じました。

(1) 感染症発生状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

- ①一類感染症発生状況 0件
- ②二類感染症発生状況 (結核を除く) 0件
- ③三類感染症発生状況 5件
- ④四類感染症発生状況 7件 (A型肝炎 1件、つつが虫病 4件、レジオネラ症 2件)
- ⑤五類感染症発生状況 14件 (アメーバ赤痢 1件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3件、後天性免疫不全症候群 1件、浸襲性髄膜炎菌感染症 1件、浸襲性肺炎球菌感染症 2件、梅毒 3件、破傷風 1件、風しん 2件)

(2) 三類感染症発生状況の推移 (平成23年4月1日～平成28年3月31日)

種別年度	三類感染症				
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症 (保菌者含む)
H23					3
H24					18
H25					13
H26		1			7
H27					5

(3) 行政検査実施状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

		医療機関からの依頼	家族及び接触者	菌陰性化検査	計
実検体数			24 (0)	9 (0)	33 (0)
三類	コレラ				
	細菌性赤痢				
	腸チフス				
	パラチフス				
	腸管出血性大腸菌感染症		24 (0)	9 (0)	33 (0)
四類	レジオネラ症				

※ ( ) 内は陽性者延数を再掲 (内数)

(4) 病原体検査実施状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

インフルエンザ	日本紅斑熱・つつが虫病	デング熱・マラリア	ライム病	計
8	2	2	1	12